

第 17 回 関西大学生命倫理研究会のお知らせ (大阪府立大学「生命の哲学」研究会と共催)

日時： 2010年7月10日(土) 14:00 - 17:50

場所： 関西大学尚文館 502 教室

内容： ワークショップ パーソン概念について

パーソン(人格)とは、その権利を尊重されるべき存在をいいます。生命倫理学の議論では、この概念は、インフォームド・コンセントの根拠として、あるいは、人工妊娠中絶の是非や重い障がいをもって生まれた新生児の治療停止の是非などを決める根拠として言及されてきました。今回は、こうした議論の日本への紹介に寄与されたひとりであり、その後も著書『生命学への招待』等のなかでこの概念の批判的検討を続けてきた森岡正博氏、また、論文「生命の神聖」(『応用倫理学講義 1 生命』)等でこの概念の批判的検討を行ってきた品川哲彦氏の最近の論考を素材にして議論をしたいと考えています。

(1) 品川哲彦「ふくらみのある尊厳のためのノート Personalität 概念 について」

(『生命・環境倫理における「尊厳」・「価値」・「権利」に関する思想史的・規範的研究 IV』、富山大学、2010年3月、1-12頁、<http://www2.ipcku.kansai-u.ac.jp/~tsina/kubes/richeconceptMW.pdf>)

(2) 森岡正博「パーソンとペルソナ パーソン論再考」

(『人間科学：大阪府立大学紀要5(2009)』、大阪府立大学、2010年2月、91-121頁、<http://www.lifestudies.org/jp/persona01.htm>)

参加無料。事前の申込不要。



会場は図の の建物です。関西大学のキャンパスマップは、
<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>。

関西大学は、阪急千里線関大前で下車徒歩 10 分。北千里行の先頭車両に近い側の口でお降りください。